

科 目	単 位 (時間)	担 当 者	授 業 時 期
形態機能学 I	1 単位 (30 時間)	三浦 大志 (大学講師) 上條 明生 (大学助教)	1 年前期

【学習目標】

人体の正常な構造と機能を理解し、全体の構成および各部分の構造を正しい用語を用いて記述でき、機能を説明することができるようにする。学習内容は人体の基本構成、消化器系、循環器系、ホメオスタシス、皮膚。

【授業の進め方】

教科書を基本に、パワーポイントを用いて講義を行う。補足資料を配付し、講義に活用する場合がある。

【授業スケジュール】

- 1 形態機能学を学ぶための基礎知識 (人体の階層性、細胞の構造と機能、細胞の構造と機能)
- 2 形態機能学を学ぶための基礎知識 (組織の分類と機能、構造と機能から見た人体)
- 3 呼吸器と血液の働き (呼吸器の構造)
- 4 呼吸器と血液の働き (呼吸器の構造 呼吸)
- 5 呼吸器と血液の働き (呼吸 血液)
- 6 呼吸器と血液の働き (血液)
- 7 呼吸器と血液の働き (血液)
- 8 血液の循環とその調節 (心臓の構造、心臓の拍出機能)
- 9 血液の循環とその調節 (心臓の拍出機能 末梢循環系の構造)
- 10 血液の循環とその調節 (末梢循環系の構造)
- 11 血液の循環とその調節 (血液の循環の調節)
- 12 血液の循環とその調節 (リンパとリンパ管)
- 13 外部環境からの防御 (皮膚の構造と機能)
- 14 外部環境からの防御 (生体の防御機構、体温調節)
- 15 試験

【教科書】

系看 専門基礎 人体の構造と機能 [1] 解剖生理学 医学書院

【参考書】

丸善株式会社 トートラ 人体の構造と機能 第5版

【評価方法】

筆記試験

科 目	単 位 (時間)	担 当 者	授業時期
生化学	1 単位 (15 時間)	三井 由香 (大学准教授)	1 年後期

【学習目標】

体の成分の成り立ちと健康を維持するための働きを学ぶ

【授業の進め方】

講義

【授業スケジュール】

- 1 細胞
- 2 遺伝子、タンパク質合成
- 3 タンパク質
- 4 糖質
- 5 脂質
- 6 酵素、糖代謝
- 7 タンパク質代謝、脂質代謝
- 8 試験

【教科書】

系看 専門基礎 人体の構造と機能 [2] 生化学 医学書院

【参考書】

なし

【評価方法】

筆記試験

科 目	単 位 (時間)	担 当 者	授業時期
病理学	1 単位 (15 時間)	市川 徹郎 (病院病理学医師)	1 年前期

【学習目標】

病気の原因となる身体的な異常や障害を理解する

【授業の進め方】

講義

【授業スケジュール】

- 1 病理学とは 病理医は何をしているの？ 病気の原因と分類、病理学の学び方、貴方の人生
- 2 細胞・組織の障害と修復、炎症
- 3 免疫、感染症
- 4 循環障害、代謝障害
- 5 老化と死、先天異常
- 6 腫瘍、生活環境と環境因子による障害
- 7 まとめ
- 8 試験

【教科書】

系看 専門基礎 疾病の成り立ちと回復の促進 [1] 病理学 医学書院

【参考書】

なし

【評価方法】

筆記試験

科 目	単 位 (時間)	担 当 者	授業時期
保健医療論	1 単位 (15 時間)	坂本 泰啓 (保健福祉事務所長) 須藤 恭弘 (感染症医療対策監)	1 年後期

【学習目標】

現代の医療・医学がどのように発展してきたかの歴史と、近年の医療を取り巻く状況を理解し、医療従事者としての姿勢を学ぶ。

【授業の進め方】

講義, グループワーク

【授業スケジュール】

- 1 日本の医療の特徴、衛生行政におけるトピックス
- 2 感染症の行政対応 (結核、新型コロナウイルス感染症)
- 3 医療倫理、衛生行政におけるトピックス
- 4 医学・医療のあゆみ
- 5 医学・医療のあゆみ
- 6 健康と疾病
- 7 健康と疾病
- 8 試験

【教科書】

新体系看護学全書 別巻 現代医療論 メヂカルフレンド社

【参考書】

国民衛生の動向 厚生統計協会

【評価方法】

筆記試験

科 目	単 位 (時間)	担 当 者	授 業 時 期
形態機能学Ⅱ	1 単位 (30 時間)	中畑千夏子 (大学講師) 上條 明生 (大学助教)	1 年全期

【学習目標】

人体の構造と機能を理解し、全体の構成および各部分の構造を正しい用語を用いて記述でき、機能を説明することができるようになる。学習内容は生殖・発生・老化、骨格・筋系、神経系。

【授業の進め方】

教科書を基本に、パワーポイントを用いて講義を行う。補足資料を配付し、講義に活用する場合がある。

【授業スケジュール】

- 1 生殖・発生と老化のしくみ (男性生殖器、女性生殖器)
- 2 生殖・発生と老化のしくみ (受精と対峙の発生、成長と老化)
- 3 からだの支持と運動 (骨格とはどのようなものか、骨の連結、骨格筋)
- 4 からだの支持と運動 (体幹の骨格と筋)
- 5 からだの支持と運動 (上肢の骨格と筋)
- 6 からだの支持と運動 (下肢の骨格と筋)
- 7 からだの支持と運動 (頭頸部の骨格と筋)
- 8 からだの支持と運動 (筋の収縮)
- 9 情報の受容と処理 (神経系の構造と機能)
- 10 情報の受容と処理 (脊髄と脳、脊髄神経と脳神経)
- 11 情報の受容と処理 (脳の高次機能、運動機能と下行伝達路、感覚機能と上行伝達路)
- 12 情報の受容と処理 (眼の構造と視覚)
- 13 情報の受容と処理 (耳の構造と聴覚・平衡覚)
- 14 情報の受容と処理 (味覚と臭覚、疼痛)
- 15 試験

【教科書】

系看 専門基礎 人体の構造と機能 [1] 解剖生理学 医学書院

【参考書】

丸善株式会社 トートラ 人体の構造と機能 第5版

【評価方法】

筆記試験

科 目	単 位 (時間)	担 当 者	授 業 時 期
形態機能学Ⅲ	1 単位 (30 時間)	中畑千夏子 (大学講師) 三浦 大志 (大学講師) 上條 明生 (大学助教)	1 年後期
<p>【学習目標】</p> <p>人体の正常な構造と機能を理解し、全体の構成および各部分の構造を正しい用語を用いて記述でき、機能を説明することができるようになる。学習内容は泌尿器系、血液・造血器系、内分泌系、呼吸器系。</p> <p>【授業の進め方】</p> <p>教科書を基本に、人体の構造と機能に関してパワーポイントを用いて講義を行う。補足資料を配付し、講義に活用する場合がある。</p> <p>【授業スケジュール】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 体液の調節と尿の生成 (腎臓) 2 体液の調節と尿の生成 (排尿路) 3 体液の調節と尿の生成 (体液の調節) 4 血液・造血器系 (血液の成分、性状と組成、血液成分の産生) 5 血液・造血器系 (血球、酸素飽和度、血球破壊、) 6 血液・造血器系 (生体防御に関わる細胞 免疫、血液型) 7 内臓機能の調節 (自律神経系による調節、内分泌系による調節) 8 内臓機能の調節 (全身の内分泌と内分泌細胞) 9 内臓機能の調節 (ホルモン分泌の調節、ホルモンによる調節の実際) 10 栄養の消化と吸収 (口、咽頭、食道の構造と機能) 11 栄養の消化と吸収 (腹部消化管の構造と機能) 12 栄養の消化と吸収 (膵臓の構造と機能) 13 栄養の消化と吸収 (胆のうの構造と機能) 14 栄養の消化と吸収 (肝臓の構造と機能) 15 試験 <p>【教科書】</p> <p>系看 専門基礎 人体の構造と機能 [1] 解剖生理学 医学書院</p> <p>【参考書】</p> <p>丸善株式会社 トートラ 人体の構造と機能 第5版</p> <p>【評価方法】</p> <p>筆記試験</p>			